

すぎの子学級 自立活動の授業を参観しました！

今回も校内研修の一環ですすぎの子学級の自立活動の授業参観がありました。

すぎの子学級は特別支援学級です。ここで少しだけ、特別支援学級と自立活動の説明をします。特別支援学級は、すぐに入れたり、できたりするのではなく、事前に申請し、市や県の協議を経て、許可が必要になります。自立活動は特別支援学級の授業の1つで、「学習上又は生活上の困難さを改善・克服するための学び（学習や生活の支えとなる学び）」です。一人一人に応じた学びが展開され、特別支援学級の大きな特徴の一つと言えます。

今回の授業では健康的な朝食について考えていきました。朝食のよさや栄養のバランスについて学び、これまでの朝食を振り返り、自分で朝食の献立を考えていきました。ご飯、パン、サラダ、シチュー、スープなどたくさん写真が準備されており、そこから選んで献立を立てます。主食、主菜、副菜と栄養のバランス良く献立を考えることができました。先生が〇〇さんのためにしっかり授業の準備をし、〇〇さんが先生の思いに添えて頑張った授業であったと思います。

もちろん、〇〇さんは同級生と一緒に学習し、時には他の学年の子とも一緒に活動し、仲間と一緒に考えたり、悩んだり、力を合わせたり、楽しんだりしています。運動会では、副団長として旗振りをしたり、学習発表会では司会を務めたり、体育のタグラグビーでは、素晴らしいステップを踏んだり…していました。

特別支援教育を語るときにインクルーシブという言葉があります。インクルーシブとは「包括的（全てを包み込む）」という意味があります。障がいの有無や国籍、人種、性別、年齢などに関係なく、互いを認め合う社会をインクルーシブ社会と言うそうです。〇〇さんをはじめ、他の子供達の様子を見ると、インクルーシブな関係ができていているように感じます。



職員紹介



【名前】〇〇 〇〇 先生

【役職】教員業務支援員

【仕事の内容】教員の負担軽減に資する業務（授業で使用する教材及び家庭配布文書等の印刷・仕分け、掲示物の作成・貼り替え、文書・備品の整理・廃棄、学校行事の準備補助など）

【仕事で大切にしていること】先生方の業務が少しでも軽減されるよう努めたいと思っています。いただいた仕事は「スピーディに、丁寧に」を心がけています。

【趣味】夏越ししたシクラメンを11月に一回り大きな鉢に植え替えました。つぼみがいくつか始めています。ピンク色の花が開くのを楽しみにしています。次はパイナップルの冬越しです。

【子供達や保護者の方に一言】

八竜小の子ども達が大好きです。明るい笑顔と声に元気をもらっています。子ども達と接する機会は少ないのですが、これからもみなさんを応援しています。